

「平成24年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール」受賞者

最優秀作品（表紙）



古川 仁子さん
 橿原学院高等学校
 1年
 （一般部門）

コメント

「科学技術が世界中の人々に幸せをもたらす」という希望をソーラー紙飛行機に託して描きました。

優秀作品（裏表紙）



菅野 裕進さん
 帯広市立緑丘小学校
 5年
 （小・中学生部門）

コメント

題名「発明は無限大」
 これは、いろいろな視点から見て考えれば、発明は限りが無いという事を表しています。周りを黄色でぬったのは、暗いような発明は良くなく、明るい発明だけをして欲しいという思いをこめています。

優秀作品（中扉）



中嶋 武尊さん
 高崎市立塚沢小学校
 4年
 （小・中学生部門）

コメント

タイトル「浄化草」
 浄化草は空気・水・土にふくまれてしまった放射性物質をきれいにしてぼくたちの暮らしを守ってくれます。”空気をかえる、水をかえる、土をかえる、家族の暮らしをかえてくれる”ことから「ケロ翰」とよばれています。



梶山 みのりさん
 呉市立広中央中学校
 2年
 （小・中学生部門）

コメント

裏から光を当てるともっときれいに見えます。
 自然環境をよりいっそうよくしていこうよ。
 という思いでえがきました。



吉浦 眞琴さん
 神奈川県立弥栄高等学校
 2年
 （一般部門）

コメント

細胞と宇宙の海を泳いでいるシーラカンスをかきました。



鈴木 愛渚さん
 会津若松市立謹教小学校
 2年
 （小・中学生部門）

コメント

宇宙に飛び出しているいろんなことを調べてみたいな。私たちのすむ地球は小さいけれどきれいなんだろうな。

佳作



加藤 一步さん
半田市立亀崎中学校
2年
(小・中学生部門)



コメント

科学技術の進歩により月にも植物が育ち、僕達も月の緑化運動に参加できる日が来ることを願い表現した。



杉山 ひばりさん
静岡県立御殿場高等学校
3年
(一般部門)

コメント

私たち、また環境を守るためには科学・技術は不可欠であるということを表そうと思い制作しました。



込山 ひなたさん
室蘭市立知利別小学校
6年
(小・中学生部門)



コメント

私は、科学を研究する人になりたいです。科学の力で、宇宙にも自由に行ける未来があるといいなと思いました。



伊藤 あつ子さん
岐阜県立恵那農業高等学校
2年
(一般部門)



コメント

科学技術の発展と、それに興味を持つ子供たちがもっと増えるといいなという願いを込めて描きました。



北村 菜々美さん
大阪府枚方市立桜丘中学校
1年
(小・中学生部門)



コメント

上に近未来、下に現在を描き砂時計で時の流れを表現しました。今も未来も笑顔であふれてほしいです。



森永 七海さん
柳井市立柳井西中学校
1年
(小・中学生部門)



コメント

美しい地球の自然が破壊されている今、最新のテクノロジーで守ってほしいという想いを込めました。

※学校及び学年は応募当時のもの